

授業科目名	教育方法・技術論(Theory of Teaching Methods and Techniques)		
科目番号	95300(産業技術学部)	授業形態	講義
単位数	2単位	履修年次	2年次
教員の免許状取得のための必修・選択	必修	受講対象	産業技術学部
担当教員(研究室)	長南 浩人 (障害者高等教育研究支援センター:天久保:メディアセンター401)		
免許法施行規則に定める科目区分等	教職に関する科目(教育課程及び指導法に関する科目)		
	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)		
授業の到達目標	本授業は、教育方法と技術に関する基礎的な知識を知り、加えてそれらを用いて実践できるようになることを目的とする。		
授業概要	教育活動を行う際に必要となる方法について、歴史的展開、パラダイムの変遷、授業や学習の理論、教育課程の編成、教育機器の利用などの面から解説する授業である。		
授業計画	第1回:教育方法の概要:教育方法を検討することの意義 第2回:教育方法の歴史:諸外国の歴史について概説する 第3回:教育方法の歴史:わが国の歴史について概説する 第4回:わが国における授業研究の理論と実際:授業研究について戦後のわが国の取り組みを中心に解説する 第5回:学習の理論:教科学習における心理学的知見を紹介する 第6回:教育課程の編成理論:教育課程に関する基礎的事項を解説する 第7回:教育課程の実際:学校で利用されている教育課程に触れ、理論と実践面から教育課程について解説する 第8回:情報機器活用の実例:情報機器の利用方法と効果について解説する 第9回:授業論の変遷:授業のパラダイム転換について解説する 第10回:授業デザインの理論:授業計画に関する理論を概説する 第11回:授業デザインの実例:授業を計画する際に必要となる技術を解説する 第12回:授業の評価方法(1):授業を評価する際の理論と評価方法について数量的な分析方法について概説する 第13回:授業の評価方法(2):授業を評価する際の理論と評価方法について質的な分析方法について概説する 第14回:授業の評価方法(3):授業を評価する際の理論と評価方法について談話分析の方法について概説する 第15回:教育方法論の課題 期末試験		
テキスト	多田俊文 編「教育の方法と技術」(学芸図書株式会社、2011)		
参考書・参考資料等	小野賢太郎 編「教師を目指す人のための教育方法・技術論」(学芸図書株式会社、2012)		
成績評価方法	期末試験(60%)、レポート(20%)、授業への貢献度(20%)		